

# 情報ネットワークを活用した透明な学校づくり

生徒・保護者に優しい情報発信を目指して

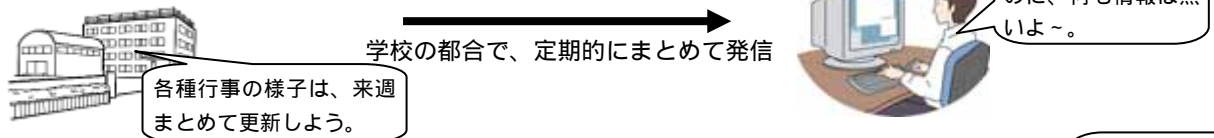
穂高商業高等学校

## 1 はじめに

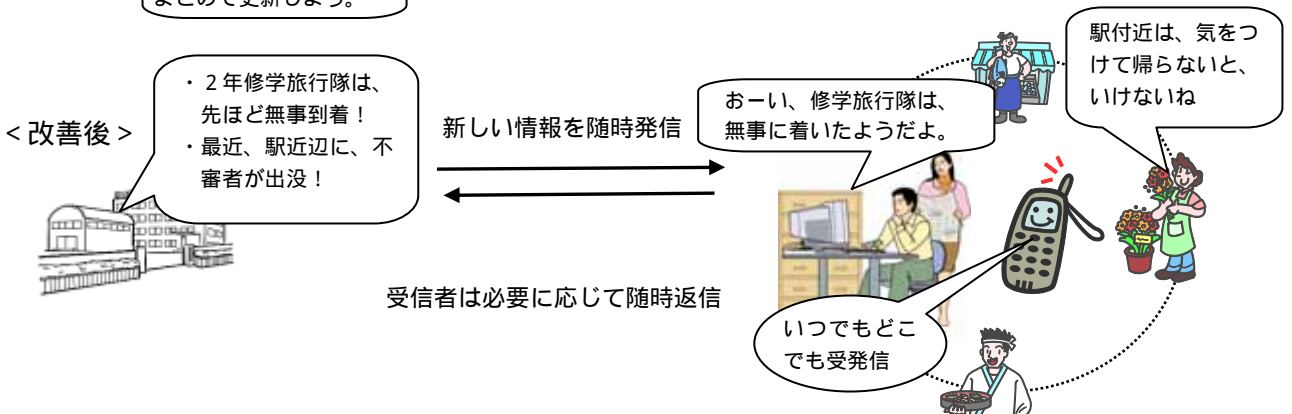
本校では、ホームページや学校評議員会、中学校訪問、各種公開授業等を通じて、「地域に開かれた学校づくり、顔のみえる学校づくり」を目指してきました。特に、ホームページは教育活動の情報発信の重要な場として考え、できるだけたくさんの情報を発信してきました。しかし、従前のホームページを利用した教育活動の情報発信方法は、学校の一方的な発信に陥りやすく、生徒・保護者の皆様にとって真に活用できる情報発信方法には必ずしも成りえていないという実情があります。そこで、関係者の目線に立った、優しい情報提供の方策を講じたいと考え、生徒・保護者への携帯メールへの情報発信を推進することを計画いたしました。

## 2 保護者・生徒に優しい情報発信とは……学校中心主義から、生徒保護者中心主義へ脱皮した情報発信

### <従前>



### <改善後>



	受信方法	受信者と場所	受信機会	提供時期	情報の流れ
従前	パソコンのみ	パソコンのある家庭等	自宅に帰った夜間や休日が主	学校の都合により、定期的	ホームページを見るのが中心
改善後	パソコン・携帯をはじめとしたネットワーク機器	携帯等があれば外出先等で関係者はだれでも	携帯等の機器があればいつでも	必要に応じて必要な情報を随時発信	メールの活用により双方向のやりとりが拡大

## 3 情報提供システム

